

故郷への想い Part 1



自由訪問(色丹島)に参加して色丹島元島民 館山 度子

今回初めて5月11日から14日の日程で行われた第1回自由訪問(色丹島)に参加致しました。

私の父は、昭和14年から20年まで島の小学校で教師をしていましたが、昭和20年に出征し、3月17日に硫黄島で戦死したと母から聞きました。

4歳の時に島を引き上げて以来、73年ぶりに見る故郷「キリトウシ」に思いを募らせての渡航でした。

今回は、3日目に予定されていた私の出生地である「キリトウシ」には、海が時化た影響で上陸出来ず本当に残念でしたが、次の自由訪問の時には是非とも上陸が叶えれればと思います。

船内では、元島民の方から島の話をしていただき、当時の島での生活等をお聞きし、早く自由に行けるようになってほしいと強く思ったところです。

領土交渉が停滞しているなかで、私たち元島民は休むことなく返還要求運動を続けていくことが重要であり、この運動を3世、4世に引き継がねばと感じて帰ってきました。



出発式の様子



ヨコネモリ浜(左はしが館山さん)



ポンデバリ浜(中央が館山さん)

会員の皆様へ

●会員募集中!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々に是非入会をお勧め下さい。(詳細は事務局にご照会下さい。)

●会費納入のお願い

千島連盟は皆さんの会費で運営されています。(本会費は年額2,000円)未納の方は早めに納入頂きますようお願い致します。

訃 報

当支部相談役、元支部長の須崎源藏氏(勇留島元島民)が去る5月29日ご逝去されました。

支部の設立にご尽力され、35年にわたり支部運営に貢献されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編 集 後 記

今回の望郷は、本年実施しました啓発事業及び青年部の活動状況と今後予定しております啓発活動に尽きまして皆さんにお知らせします。

また、本年度実施された自由訪問に参加されました元島民の館山度子さんの手記を載せておりますので、会員皆様の故郷である四島(しま)を懐かしんでいただければと思います。

今年の北方領土ビザなし渡航も未定であった7月以降の日程もやっと合意され安堵しておりますが、今後の外交交渉に期待し、一日も早い領土返還を切に願うものです。(事務局長 松本)

千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通信 Vol.5

発行日/平成30年7月1日 題字/宮脇 田鶴子

発行者/千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部 〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内 TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333



中標津支部長 佐藤 健夫

ご挨拶

支部の総会に続き、連盟本部の総会も終わり、千島連盟も創立60周年を迎えました。いまだに島が戻る兆しが無いのが残念です。また、本年は不幸な事案も発生しました。

6月の択捉島の自由訪問の帰り、元島民が船の中で亡くなられました。心よりお悔やみ申し上げます。

元島民の高齢化が進み、平均年齢が83歳となりましたが、みなさん体調はどうでしょうか。案じています。

さて、今、共同経済活動が話題になっていますが、会員のみなさんはどのように考えていますか。着実な進展が望まれますが、効果が出るまでには相当な年月が必要と思われます。

元島民と後継者のみなさんが協力し、粘り強く運動し、政府を応援していかなければなりません。

会員みなさんのご協力、ご支援宜しくお願い致します。

平成30年度 千島連盟中標津支部通常総会終わる!



平成30年度千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通常総会が4月20日(金)、寿宴において、来賓を含め42人が出席し開催されました。

署名活動や返還要求啓発活動等の事業報告及び決算報告、平成30年度の事業計画、収支予算案等提出された議案全てが承認されました。

また、中條副支部長の死去に伴う役員改選が行われ、新副支部長に現理事の重松麗子氏、新理事に元島民の鹿又淳子氏を選任し、21名体制により支部運営を行って行くことが承認されました。

総会で承認されました本年度の主な啓発事業は、次の通りです。会員皆様のご協力を宜しくお願いします。

- 北方領土返還啓発事業
 - ・後継者語り部&寄席(平成30年7月14日)
 - ・返還要求中標津住民大会(平成30年8月11日)
- 返還要求署名活動
 - ・なかしべつ夏祭り会場(平成30年8月11日~12日)
 - ・なかしべつ冬祭り会場(平成31年2月2日~3日)

本年上半期の啓発事業実施報告

北方領土返還要求特別啓発事業の実施



北方領土返還要求「特別啓発事業」として、なかしべつ冬祭り会場において、北方領土パネル展及び返還要求署名活動(2月3日～4日)を行いました。

今回は、北方領土のイメージキャラクターである「エリカちゃん」も登場し、多くの来場者がありました。訪れた方の中には、島についての質問をされる方も多く見受けられ、一人ひとりに元島民が丁寧に説明する場面もありました。

また、パネル展の横では、署名活動も行い、2日間で延べ980名の方にご署名をいただきました。



エリマルくん エリナちゃん



エリオからの
お願いします。
署名してね!



2018「北方領土の日」根室管内住民大会の開催

「北方領土の日」の2月7日、根室市総合文化会館で北方領土問題の早期解決を求める根室管内住民大会が開催され、元島民や返還運動の支援者など約700人が参加しました。(中標津支部関係者は17名が参加)

大会では根室市長が主催者を代表して挨拶し、日ロ両政府が具体化を目指す北方四島での共同経済活動は平和条約締結につながるものでなければならず、領土問題が置き去りになってはならないと強調。元島民を代表して登壇した色丹島出身の中田勇さん(89歳・根室市)は、政府に具体的な成果の見える外交交渉を加速させることを求めると訴えた。大会第二部では、管内の中学生10人による弁論発表が行われ、領土問題に関わる決意が述べられ、元島民らは故郷を懐かしみながら次世代を担う子どもたちの熱い思いに耳を傾けていた。



平成30年度(公社)千島歯舞諸島居住者連盟通常総会の開催



5月27日(日)、札幌グランドホテルにおいて、平成30年度通常総会及び千島連盟創立60周年記念セミナーが開催されました。

総会に先立ち、長年にわたり返還運動に尽力された中標津支部相談役の熊倉重樹氏を含む9名の方々に千島連盟の協理事長より功労者表彰が行われました。

総会では、懸案となっていた7月以降の北方領土ビザなし渡航の日程が合意されたことが報告され、上程された議案全ての承認と、「領土問題解決に向け、交渉が一層進展することを強く望む」と宣言し、閉会しました。



後継者
2世、3世の
活動が、期待
されて
いるぞ!

僕はエリヨシです

青年部活動報告

「北方領土問題現地青年の集い」中標津町で開催



千島連盟主催の「北方領土問題現地青年の集い」が5月19日、中標津町経済センターで開かれ、根室管内の元島民2世・3世ら約50人が参加した。

「北方領土問題の行方」と題した、北海道新聞社根室支局の相内支局長の講演では、領土返還には、島を返すことがロシアにとって国益だと思わせることが大事であるとの私見が述べられた。

元島民による「語り部」では、根室市在住の得能宏さん(色丹島出身)から民間による交流が重要であり、北方領土問題、領土の歴史背景を正しく後継者に伝えていくことが大事であると力説していました。



平成30年度 中標津支部青年部定期総会終了!

6月22日(金)、町内の東龍門において、佐藤支部長を来賓に迎え、本年度の総会が開催され、提出されました議案は全て承認されました。

本年度は新入会員が1名入会し、30名の青年部となり、これからも青年部が一丸となって一にも早い北方領土の返還に向けて啓発活動に取り組むことを確認しました。

【新入会員の紹介】

◇長尾真樹さん(国後島3世 FMなかしべつ放送局勤務)



INFORMATION

これからの支部事業のご案内

北方領土「語り部&寄席」 inなかしべつ



- と き/平成30年7月14日(土)午後6時
- ところ/中央斎場 ワタナベ
(中標津町東9条南1丁目)
- 演 者/三遊亭金八・林家正雀
- 木戸銭/前売券 お一人様 1,000円
- ※終了後、お楽しみ抽選会を行います。

北方領土返還要求 中標津住民大会



- と き/平成30年8月11日(土)PM2:30～
- ところ/なかしべつ夏まつり会場(特設ステージ)
- 内容等/決意表明・中学生による弁論発表
- ※「住民大会」終了後「北方四島ビンゴ大会」を行いますので、皆さんの参加お待ちしております。
(当日署名を頂いた方にカードをお渡します。)